

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

 **FEMINITY**

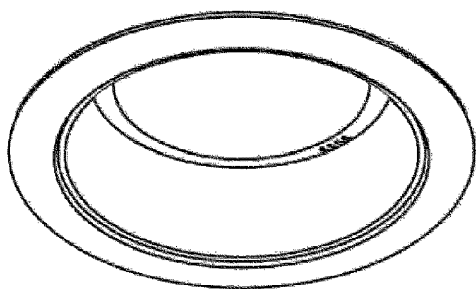
Smart Home Lighting

[スマートホームライティング]

ダウンライト

東芝LED照明器具 家庭用

施工・取扱説明書



ECHONET Lite

シリーズ名	LEDダウンライト
-------	-----------

器具形名	適合ランプ ^{※1}	ECHONET形名	適合調光器 ^{※2}
LEDD85001N-LT1	LDF8N-H-GX53/D700 (7.6W/770lm) LDF8WW-H-GX53/D700 (7.6W/740lm) LDF8L-H-GX53/D700 (7.6W/700lm) LDF6N-H-GX53/D500 (5.9W/560lm) LDF6WW-H-GX53/D500 (5.9W/540lm) LDF6L-H-GX53/D500 (5.9W/510lm)	LEDD-LT1	WDG9002
LEDD85021-LT1	LDF6NHGX53/C7D500 (5.9W/560lm) LDF6WWHGX53/C7D500 (5.9W/540lm) LDF6LHGX53/C7D500 (5.9W/510lm)		

※1 適合ランプ以外のランプを絶対に使用しないでください。同時に制御する器具に使用するランプについても、すべて本器具の適合ランプをご使用ください。白熱電球、電球形蛍光ランプおよび適合ランプ以外のLEDランプは使用できません。

※2 必ず調光器を併用してご使用ください。

※3 送り配線へ接続する機器は、指定したLED照明器具及び適合ランプのみにしてください。

- このたびは、東芝LED照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- この取扱説明書では、装置の基本操作、周辺機器との接続方法、トラブルで正しく動かなくなったときの対処の仕方について説明しています。
- 照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。
- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

工事店様へ

工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

日本国内専用
Use only in Japan

0034149D

目 次

はじめに	3
重要なお知らせ	3
用途制限について	3
規制について	3
商標について	3
著作権について	3
安全上のご注意	4
免責事項について	4
全般について	5
施工上のご注意	5
使用上のご注意	7
施工前の確認事項	9
各部のなまえ	11
取り付け前の確認	12
取付けかた	15
東芝LED照明器具の初期設定と設定方法	16
照明器具の東芝ITアクセスポイントへの登録	17
照明器具設置場所の設定	20
フェミニティ倶楽部からの照明器具の操作方法	23
パソコンから操作する方法	23
あかりをつける	24
調光器で操作	24
適合ランプの交換のしかた	25
お手入れのしかた	26
故障かな？と思ったら	26
トラブルシューティング	27
仕様	27
保証とアフターサービス	28
保証について	28
保証の免責事項	28

はじめに

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- 本書の内容はフェミニティ倶楽部専用です。

用途制限について

ご購入いただきました東芝LED照明器具は、一般家庭用を意図して設計・製作されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用による万一の事故に対し、弊社は一切責任を負いません。

高信頼性を必要とする用途例：

- 化学プラント制御、医療機器制御、緊急連絡制御、交通管制装置など

規制について

- 輸出規制について
本製品を輸出される場合には、外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権者及び著作権者の権利が保護されています。
こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的のみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本製品を使用して複製などをされる場合には、著作権法を厳守の上、適切なご使用をこころがけていただきますよう、お願いいたします。

その他

サービスの内容、表示画面、仕様などはサービスの充実や改良のため予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害、財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明

表 示	表示の意味
 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容を示します。
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定される内容を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさします。
※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大災害をさします。

■図記号の説明

図記号	図記号の意味
 禁止	○は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△は、注意を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 本製品の取り付け、取りはずし時の事故で発生した怪我、損害については、当社は一切責任を負いません。
また、取り付けにはねじや粘着性部材を使用しますが、取り付けや取りはずしによる建物等への損傷については、当社は一切その責任を負いません。
- 地震・かみなりおよび当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化消失、通信機会の消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に関し、いかなる場合も当社の負担費用は、本製品の価格以内とします。

安全上のご注意(つづき)

全般について



警告



分解禁止

分解・改造・修理をしない

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、東芝ライテック照明ご相談センターにご相談ください。



指 示

本製品は日本国内で使用する

国外で使用するとう火災や感電の原因になります。
また、他国には独自の安全規格が定められており本製品は適合しません。
This set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

工事店様へ

施工上のご注意

- 照明器具の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。
- 工事終了後、必ずお客様にこの説明書をお渡しください。



警告



分解禁止

器具の改造および構成部品の変更はしない

器具落下、感電、火災の原因となります。



禁 止

次の場所では使用、保管しない

- ◎この器具は屋内専用です。
 - ◎この器具は非防水です。
 - ◎この器具が使用できる温度は、5℃～35℃の範囲です。
 - ふろ場など、水がかかったり、湿気の多い場所
 - 雨、霧、などが直接入り込むような場所
 - 火のそばなどの高温の場所
 - 直射日光が当たる場所
 - 極端な高温、低温の場所
 - 暖房器具、ガス器具などの真上や近い場所
 - ホコリの多い場所
 - 振動の強い場所
 - 磁石、スピーカーなど磁気を発するものの近くの場所
 - 腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニア等)の発生する場所
- 感電、火災、故障の原因になります。

傾斜天井や壁面には、取り付けない

天井埋込み以外の取付けを行うと、器具落下の原因となります。



指 示

電源電線接続の際は、この取扱説明書の「取り付けかた」(P12)に従って行う

電源線を曲げたり、ねじった状態で挿入すると、接続が不完全となり、発熱、火災の原因になります。

⚠ 警告

この器具の送りは、1Aまで

指定外の電流容量で使用すると、感電、発熱、火災の原因になります。

必ず器具に表示された定格電圧±6%の電源電圧で使用する



指定外の電源電圧で使用するとランプ、器具などの短寿命、感電、火災の原因となります。（器具の定格電圧と電源電圧は器具を取付ける前に必ず確認してください。）

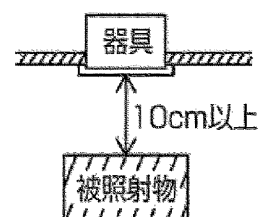
指 示

器具の取付けは、質量の耐える所に「取り付け前の確認」(P11)に従って行う

取付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。

器具と被照射物(ドアや家具など)との距離は10cm以上
離して使用する

指定よりも近すぎると、被照射物（ドアや家具など）の
変色、変形、火災の原因となります。



器具の取付部分以外の本体外郭が天井の造営物やダクト、電気配線などの設備に
触れないように施工する

火災の原因となります。

⚠ 注意



禁 止

密閉した空間に設置しない

火災の原因となります。

8台以上の器具を接続しない

火災の原因となります。

送り配線に照明器具以外接続しない

火災の原因となります。



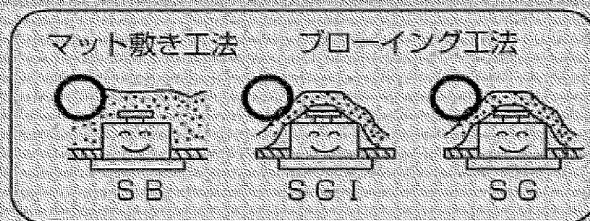
指 示

本体表示ラベル、ならびに取扱説明書に従って、指定されたランプ(適合ランプ)を
使用する

適合ランプ以外を使用すると、ちらつき、過熱による器具の変形、変色、器具の落下、
火災などの原因となります。

お知らせ

- この器具は日本照明工業会、断熱施工用
SB形ダウンライト適合品です。
- 一般屋内用天井埋込器具です。ブローイング
工法、マット敷き工法のどちらの断熱施工天井
にも取り付けることができます。



安全上のご注意(つづき)

お客様へ

使用上のご注意

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必要なときすぐ取り出せるように大切に保管してください。

⚠ 警告

ぬれた手で本製品を操作しない



禁止

火災、感電、故障の原因となります。

ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしない

火災の原因となります。



指示

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切る

感電、やけどの原因となります。

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書とおりの種類・ワット(W)数の適合ランプを使用する

適合ランプ以外を使用すると、ちらつき、過熱による器具の変形、変色、器具の落下、火災などの原因となります。

異常な臭いがしたり、異常音がしたり、過熱、発煙したときは、すぐに調光器のスイッチをOFFにする

火災、故障の原因になります。お買い上げの販売店に点検を依頼してください。



接触禁止

点灯中や消灯直後は、器具に触らない

火災の原因になります。

⚠ 注意

器具を水洗いしない

感電、故障の原因となります。



禁止

金属部分をクレンザーやたわしでみがかない

傷つけたり、腐食の原因となります。

LED光源を直視しない

目に障害が起こるおそれがあります。



注意

1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および3年に1回は工事店等の専門家による点検を実施する

点検せずに長時間使い続けると、まれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
（「安全チェックシート」は当社のホームページに掲載しています。）

製品を廃棄するときは、次の内容を守る



事業者が廃棄する場合

指 示 ●廃棄物管理票（マニフェスト）の発行が義務づけられています。詳しくは、各都道府県産業廃棄物協会にお問い合わせください。
廃棄物管理票は、（社）全国産業廃棄物連合 会に用意されています。

個人が廃棄する場合

●お買い上げの販売店にご相談いただくか、地方自治体の条例または規則に従ってください。

お知らせ

- LED光源にはバラつきがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに発光色や明るさなどが異なることがあります。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年たつと、外観に異常が無くても内部の劣化が進行しているため、点検、交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、一日10時間点灯、年間3000時間点灯（JIS C 8105-1 解説による）。周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 通信の異常時には、次のいずれかで通信機能を停止させることができます。
 - （1）フェミニティ倶楽部の設定メニュー「遠隔操作設定」から停止を選ぶ。
 - （2）東芝ITアクセスポイントのWAN端子からLANケーブルをはずす。
 - （3）東芝ITアクセスポイントから器具へ接続するLANケーブルをはずす。
 - （4）東芝ITアクセスポイント電源のACアダプタをはずす。

施工前の確認事項

工事店様へ

本器具は遠隔操作対応器具の為、電気配線設計や照明器具の選定にご注意ください。

本製品は、遠隔操作器具のため離れたお部屋の照明器具の「入」「切」操作ができますが、電気用品安全法により、電気配線設計、照明器具の選定に配慮が必要です。「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。

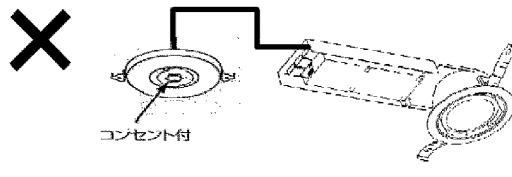
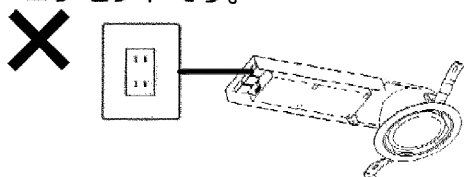
警告

遠隔操作できる器具をコンセント回路に接続しないでください

コンセントに接続される家電製品が特定できませんので、コンセント回路には接続しないでください。

(サービスコンセントやコンセント付引掛シーリング含む)に遠隔操作で通電された場合、ヒーターやモーター機器などの接続が原因で火災、感電の原因になる恐れがあります。

※サービスコンセントとは、流し元灯や足元灯などの照明器具と一体になったコンセントです。

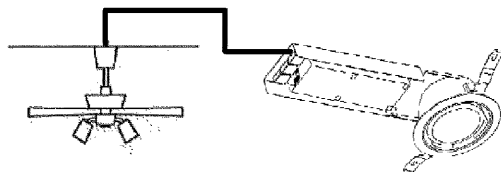


ファンなどの可動部がある照明器具は接続しないでください

照明器具の清掃や取り替え作業中に遠隔操作で通電されたとき、可動部が動作し、ケガや事故の原因になります。



禁止



転倒したりする恐れのある照明器具には接続しないでください

転倒した状態で、知らずに遠隔操作により通電した場合、火災、感電の原因になります。



ガーデンライトなどのしっかり固定して設置できない照明器具には、使用しないでください。

ランプが露出している屋内用壁取付器具には接続しないでください

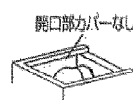
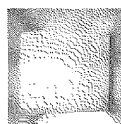
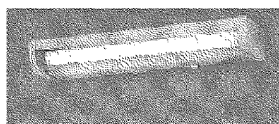
ランプに可燃物（カーテンや布など）が触れるとランプの熱により、発火する恐れがあり、火災の原因になります。

「ランプが露出している屋内用壁取付器具」は以下のようなものになります。

- ①ランプが露出しており、ランプと可燃物（布など）が接触する恐れのあるもの。
- ②照明器具のパネル等の上部カバーがなく可燃物（布など）と接触する恐れのあるもの。

※照明器具の下側に開口部があり、ランプと可燃物（布など）が接触しない場合の制約はありません。

- ①ランプが露出している照明器具（白熱灯、蛍光灯、LED）
- ②照明器具上側（開口部カバーなし）



→ × 使用できません

照明器具の切り替えや清掃、点検時などは遠隔操作対応の電波受信を止めてください
遠隔操作されたとき、通電による感電などによりケガの原因になります。

⚠ 注意

引き紐連動シャッター付換気扇は接続しないでください

遠隔操作した際に、引き紐を引いた状態（換気扇のスイッチがON）となり、シャッターは開いたままになります。
雨が当たると引き紐のスイッチ部から雨水が浸入し、内部部品が発熱、発火する恐れがあります。



禁止

居室の常時換気を損なわない

建築基準法により居室は、常時換気が保たれる必要があります。

※室内の換気回数：0.5回/h

常時換気を兼ねる換気扇には使用できません。

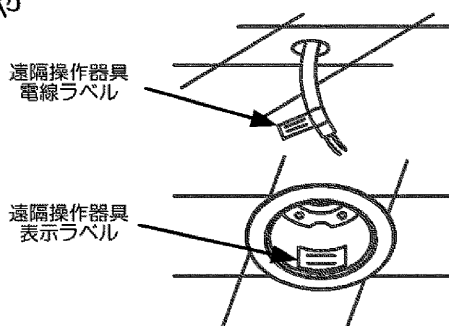
常時換気が損なわれると、健康などの障害の原因になります。

遠隔操作する配線と照明器具には表示を行ってください

施工時には、遠隔操作する電気配線と照明器具の表面や本体の近くに付属のラベルを貼り付けてください。

●遠隔操作する電線の被覆に貼り付けてください。

●遠隔操作する器具の本体部に貼り付けてください。



●使用環境にご注意ください。

以下のような使用環境では、電波（ノイズ）の影響を受けたり、電波の到達距離が短くなります。そのような場合、動作しないことがあります。

- ・テレビ、ラジオの送信所近辺の強電界地域、または近くに各種無線局のある場所。
- ・発信器と受信機の間、金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい壁がある場所。壁内にアルミ箔を貼り付けた断熱材を使用している場所。
- ・金属物の壁面や金属物（スチールキャビネットなど）で囲われている場所。
- ・2m以内に電子レンジなどの家電製品、パソコンやOA機器が使われる場所、また10m以内にマイクロ波治療器が使用される場所。

こんなとき…影響を受ける恐れがあります。

- ・携帯電話やPHSを使用しているとき。
- ・間仕切りなどが受信電波を遮っているとき。
- ・直流電圧で変動するベルやモーターが動いているとき。
- ・隣接した宅内間で一括OFF発信器や無線アダプタが使用され、電波が干渉したとき。

送り配線可能照明器具

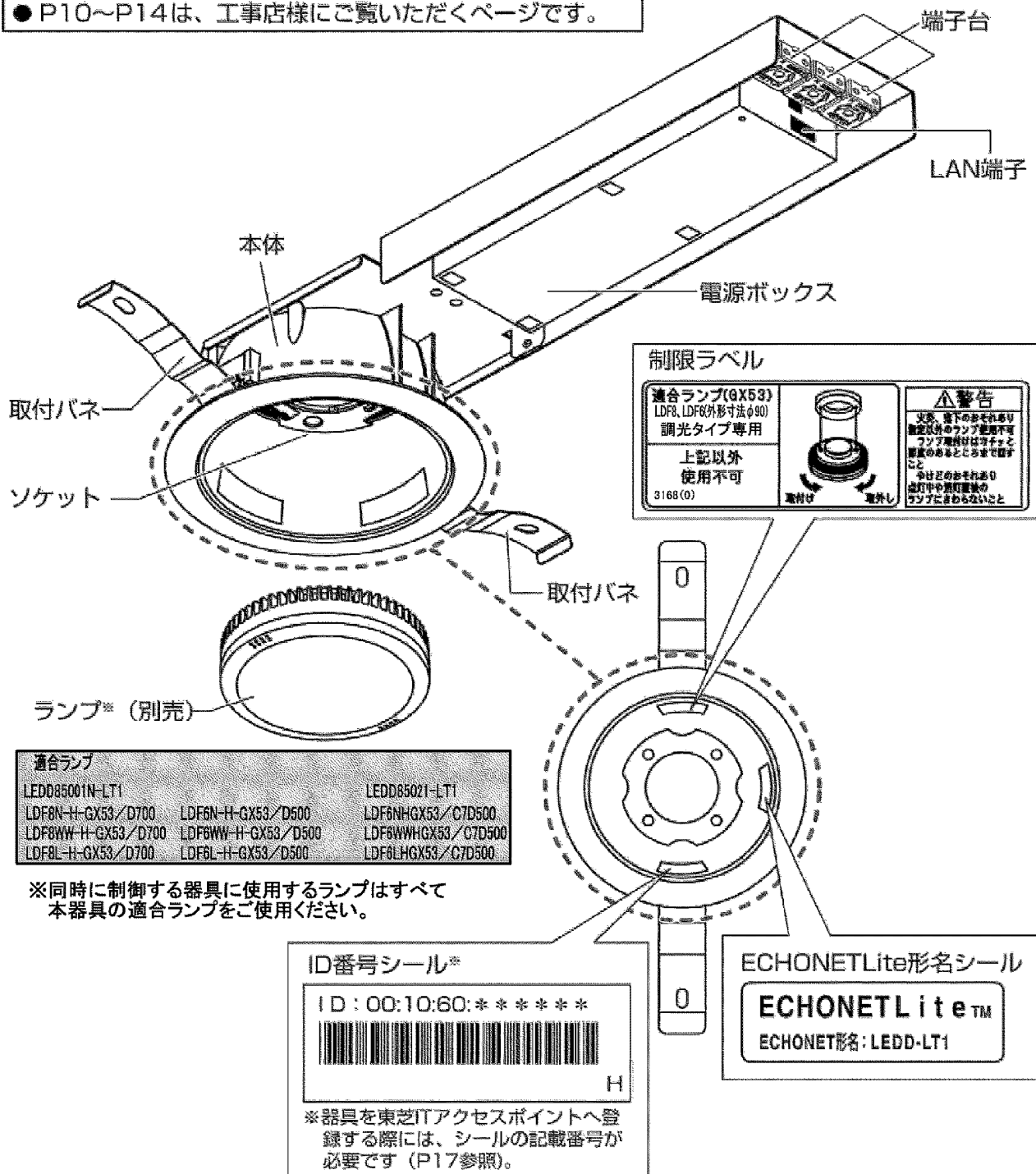
本照明器具に接続する送り照明器具は下記の組み合わせのものを必ずご使用ください。下記以外の照明器具を使用した場合、火災・けがの原因となります。

本照明器具	送り照明器具	適合ランプ
LEDD85001N-LT1	LEDD85001N	LDF8N-H-GX53/D700 (7.6W/770lm) LDF8WW-H-GX53/D700 (7.6W/740lm) LDF8L-H-GX53/D700 (7.6W/700lm) LDF6N-H-GX53/D500 (5.9W/560lm) LDF6WW-H-GX53/D500 (5.9W/540lm) LDF6L-H-GX53/D500 (5.9W/510lm)
LEDD85021-LT1	LEDD85021N-LS	LDF6NHGX53/C7D500 (5.9W/560lm) LDF6WWHGX53/C7D500 (5.9W/540lm) LDF6LHGX53/C7D500 (5.9W/510lm)

各部のなまえ

※お買い上げの商品と取扱い説明書に記載したイラストは異なることがあります。

● P10～P14は、工事店様にご覧いただくページです。



※同時に制御する器具に使用するランプはすべて本器具の適合ランプをご使用ください。

適合ランプ		
LEDD85001N-LT1		LEDD85021-LT1
LDF8N-H-GX53/D700	LDF6N-H-GX53/D500	LDF6NHGX53/C7D500
LDF8WW-H-GX53/D700	LDF6WW-H-GX53/D500	LDF6WWHG53/C7D500
LDF8L-H-GX53/D700	LDF6L-H-GX53/D500	LDF6LHG53/C7D500

取り付け前の確認

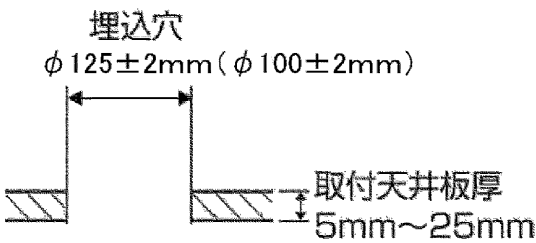
1. 取付部の強度を確認する

●取り付け前に器具重量や操作に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。

※薄い天井、傾斜天井、ロックウールなどの柔らかい天井、壁面には取付けないでください。
※取り付け可能天井厚は、5mm～25mmです。

**警告**

指定の取り付け可能天井厚・埋込穴寸法以外の天井には使用しない
取り付けに不備があると器具落下の原因となります。



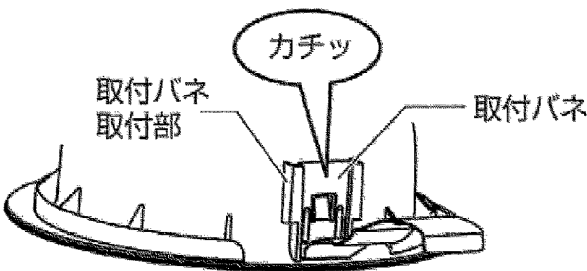
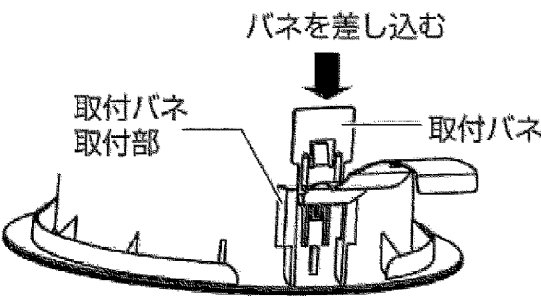
2. 天井に指定の埋込穴をあける

形名	埋込穴径
LEDD85001N-LT1	Φ125±2mm
LEDD85021-LT1	Φ100±2mm

※埋込穴をあける際は、専用工具を使ってください。

3. 取付バネを取り付ける

●本体の取付バネ取付部(2カ所)に取付バネを「カチッ」と音がするまで、確実に差し込んでください。



**警告**

バネを確実に取り付ける
取り付けに不備があると器具落下の原因となります。

警告

電源線、送り配線、壁スイッチへの配線およびLANケーブルは必ず指定の端子台に正しく接続する
誤って配線すると、火災や故障の原因になります。

1. 電源線を接続する

- ①電源線の被覆をストリップしてください。
(図1)

※棒状端子を使用しないでください。

- ②電源線を端子台の奥まで確実に差し込んでください。(図2)

※電源線を曲げたり、ねじった状態で挿入すると、接続が不完全となり、発熱、火災の原因になります。

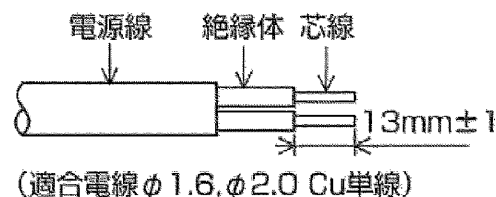
※送り容量は本体表示に従い、1 A以下で使用してください

- ③電源線に遠隔操作機器用電線ラベルを貼り付けてください。

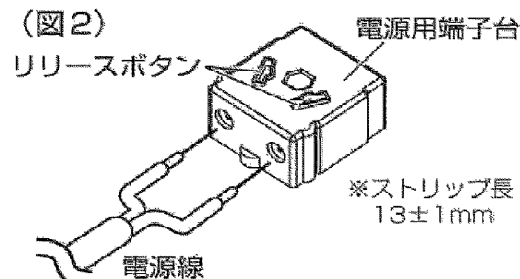
- ④電源線を引き抜く際は、必ず電源を切って作業してください。
マイナスドライバーでリリースボタンをまっすぐに押し込みながら、電源線を引き抜いてください。(図3)

※使用工具は、先端が6～7 mmの電工マイナスドライバーを使用してください。
これ以外の工具を使用した場合、リリースボタンが正常に動かなくなったり、電源線の解除ができなくなる恐れがあります。

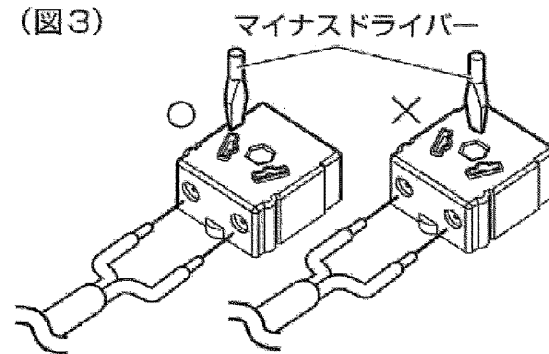
(図1)



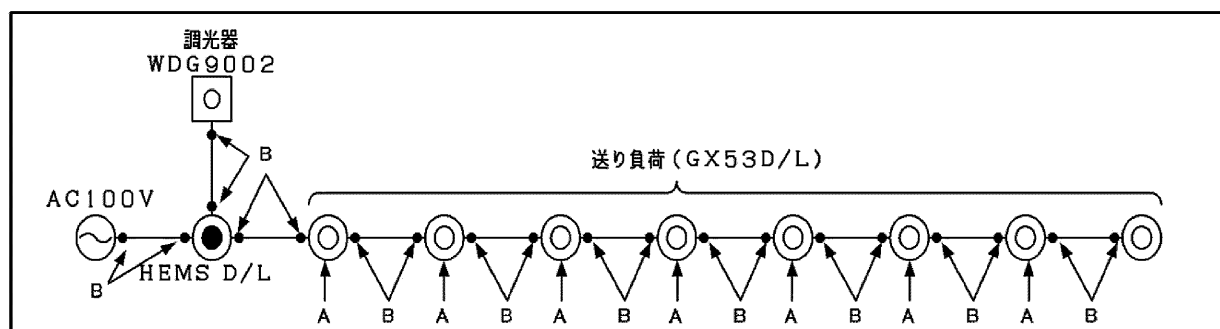
(図2)



(図3)



※送り器具最大接続時の表示ラベル貼付け箇所

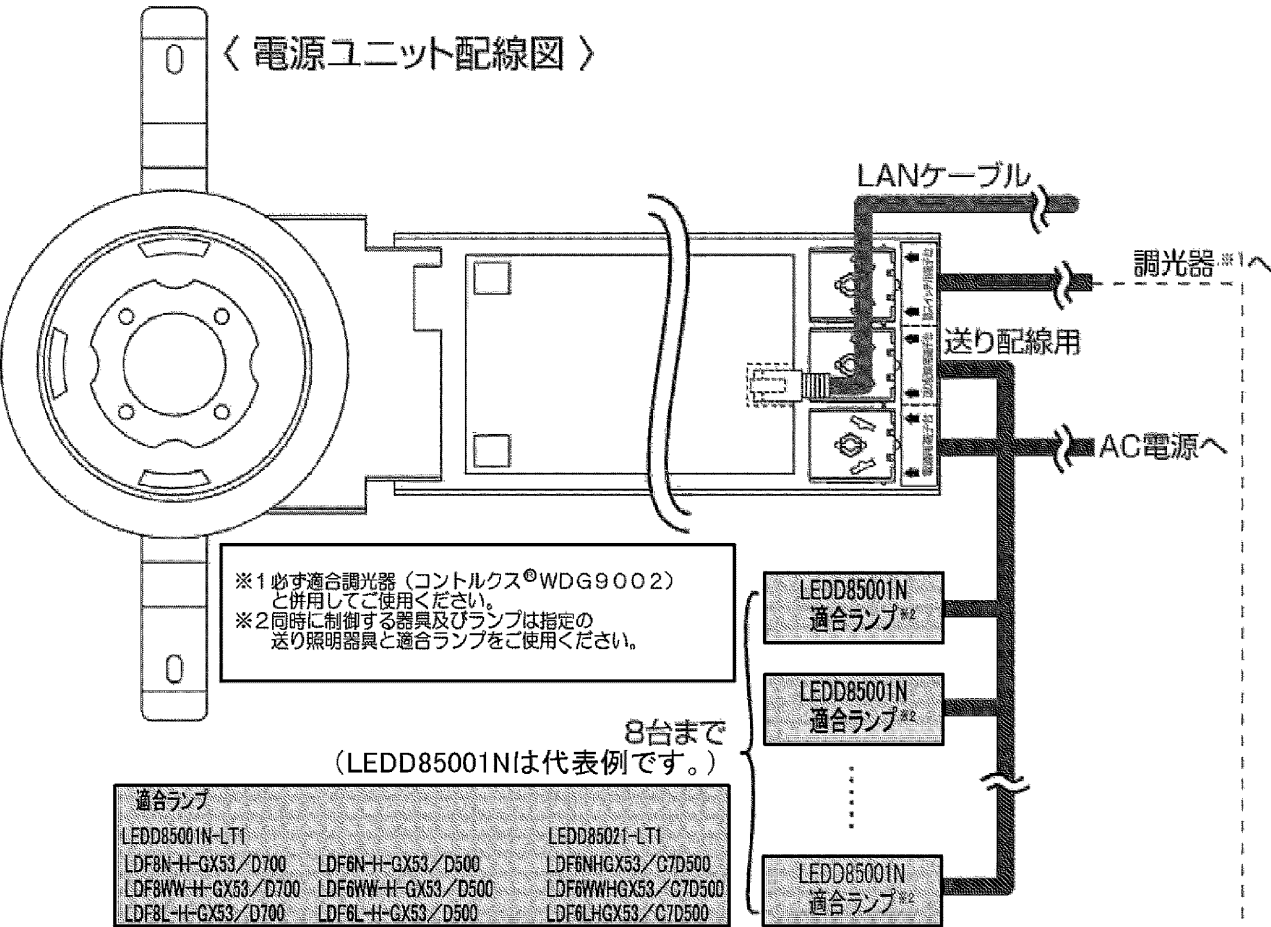
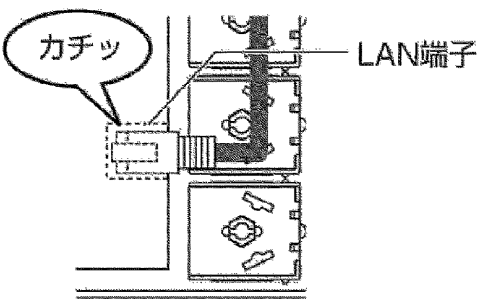


A: 遠隔操作対応器具表示ラベル

B: 遠隔操作対応機器電線表示ラベル

2. LANケーブルを接続する

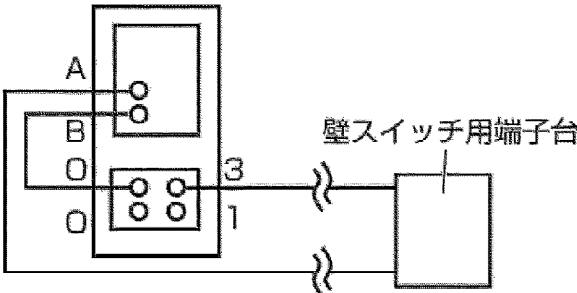
- LAN端子と接続するLANケーブルは、CAT5以上のブツなしストレートケーブルを使用し、配線帳は100m以内としてください。
- LANケーブルは、必ず「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。差し込まれていないと通信エラーになります。
- LAN端子へ異物を挿入しないでください。変形・破損の原因となります。



調光器（コントロールクス®）配線方法

- 電源線挿入穴Aと3を使用してください。

調光器（コントロールクス® WDG9002）



※必ず東芝製調光器(WDG9002)を接続して使用してください。



警告

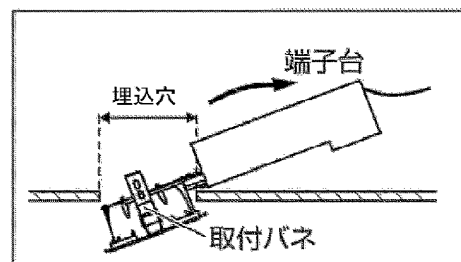
調光器の配線を正しく行う
誤って配線すると、故障・火災の
原因となります。

3. 本体を天井に取り付ける

- ①取付バネ(2カ所)を内側へ押さえ付けてください。
- ②本体を埋込穴に、端子台が通るように斜めに挿入してください。
- ③本体をまっすぐにゆっくりと押し上げ、確実に取り付けてください。

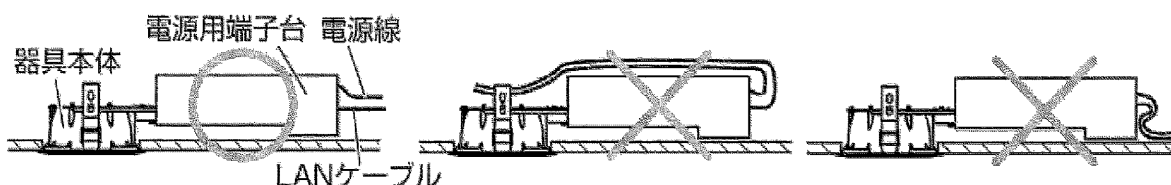
※取り付け後、天井面と本体に隙間が発生した場合は、断熱材を押し上げ器具を再挿入してください。

- ④器具が隙間なく確実に取り付けられていることを確認してください。



警告

- 器具は隙間なく確実に取り付ける
取付けに不備があると器具落下の原因となります。
- 電源線またはLANケーブルは本器具本体に触れないように接続する
- 電源線またはLANケーブルを曲げたり、ねじったり状態で挿入しない
感電、火災の原因となります。

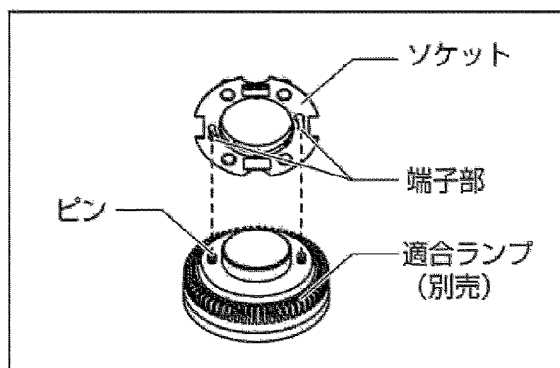


お願い

- ・ 器具を天井から取りはずす際には、ゆっくりと器具を引き下げ、取付バネを押さえ付けながら取りはずしてください。
無理に引き下げようとすると天井材破損のおそれがあります。

4. ランプ(別売)を取り付ける

- ①ソケットの端子部とランプのピンの位置を合わせるようにランプを押し上げます。
- ②ソケットの端子部にランプのピンが入ったら、「カチッ」と音がするまで時計回りにランプを回してください。

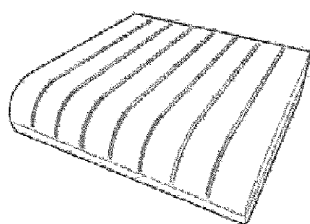


●P15～P26は、ご使用になるお客様にご覧いただくページです。

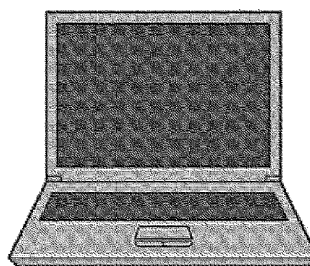
ここでは、東芝LED照明器具と東芝ITアクセスポイントの初期設定を説明します。
本書は東芝ITアクセスポイントに接続したWindowsパソコンから東芝LED照明器具の設定を行う手順を説明しています。

「東芝LED照明器具」の設定を行うためには「東芝ITアクセスポイント」、「パソコン」がネットワークに接続されている必要があります。

ITアクセスポイントにパソコンを接続する方法や、インターネットへの接続方法は「東芝ITアクセスポイント（BTR-4010AZ）ユーザズガイド」をご参照ください。
フェミニティ倶楽部への接続は「東芝ITアクセスポイント（BTR-4010AZセットアップガイド」をご参照ください。



東芝ITアクセスポイント



パソコン

設定を始める前に

- ・ITアクセスポイントの設定、フェミニティ倶楽部への入会と接続が完了していることを確認してください。
- ・フェミニティ倶楽部へ接続するには、フェミニティ倶楽部の「会員ID」「パスワード」が必要です。

東芝LED照明器具の初期設定と設定方法(つづき)

照明器具をフェミニティ倶楽部から操作する次の事項を行う必要があります。

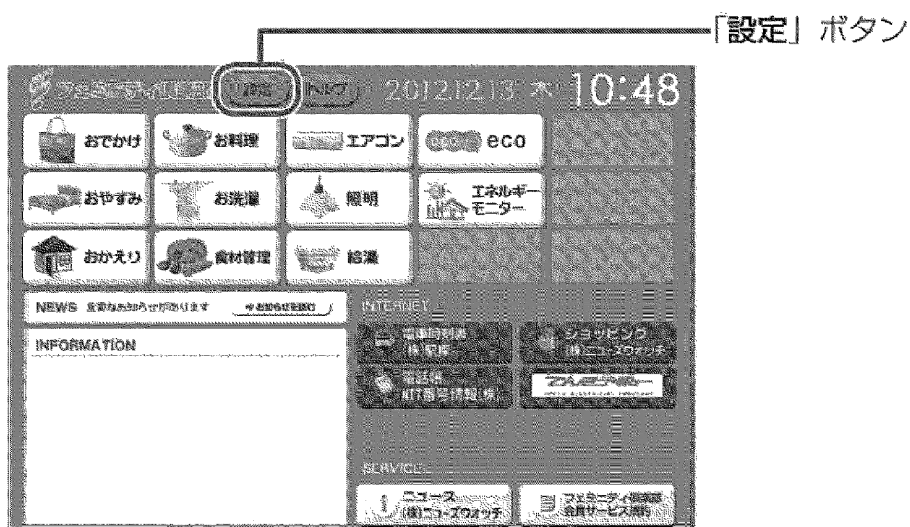
- (1) 照明器具の東芝ITアクセスポイントへの登録
- (2) 照明器具設置場所の設定

照明器具の東芝ITアクセスポイントへの接続

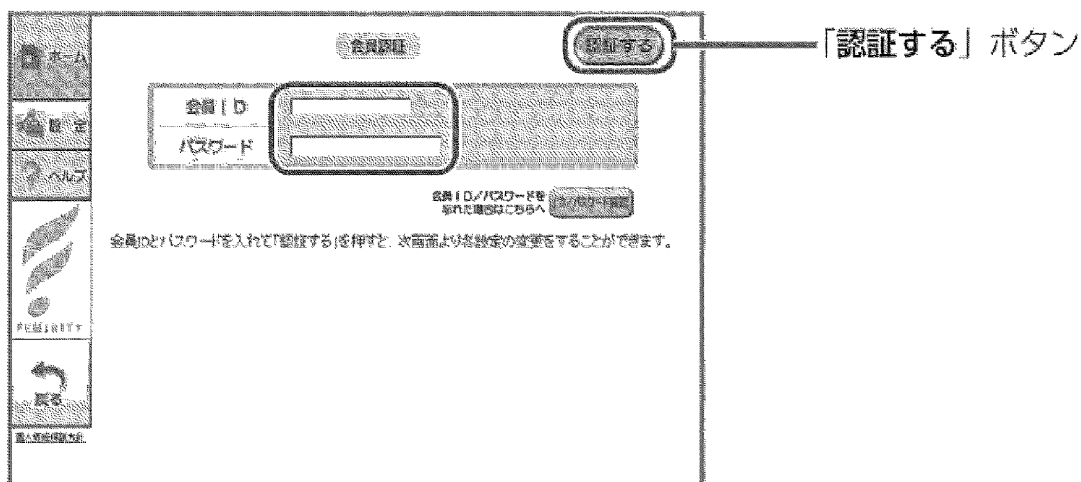
注意

- フェミニティ倶楽部の説明に使用している画面は、一例です。実際の画面と異なる場合があります。
- フェミニティ倶楽部の操作画面の内容は予告なしに変更される場合があります。
- ネットワーク環境により動作時間が異なります。

①フェミニティ倶楽部に接続し、「設定」ボタンを押します。

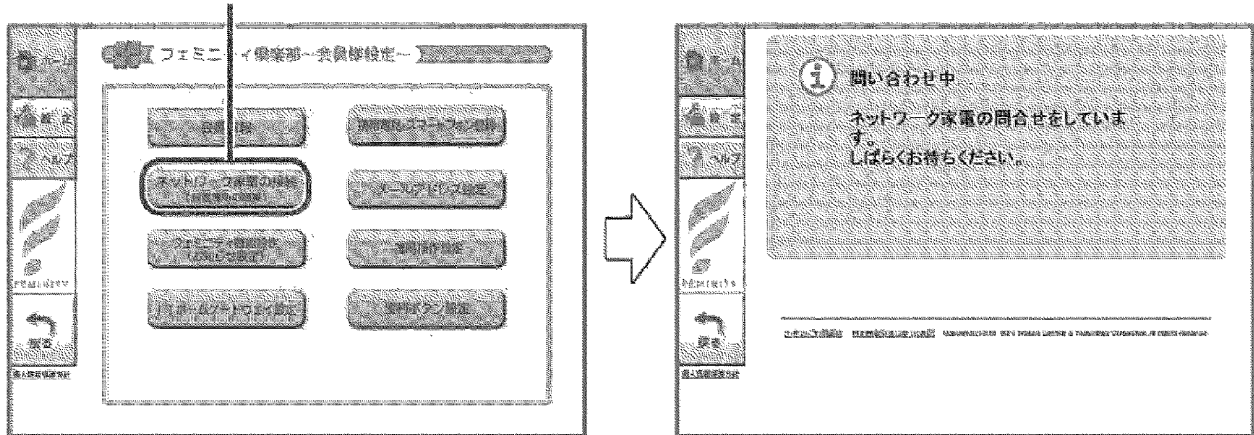


②会員IDパスワードを入力し、「認証する」ボタンを押します。



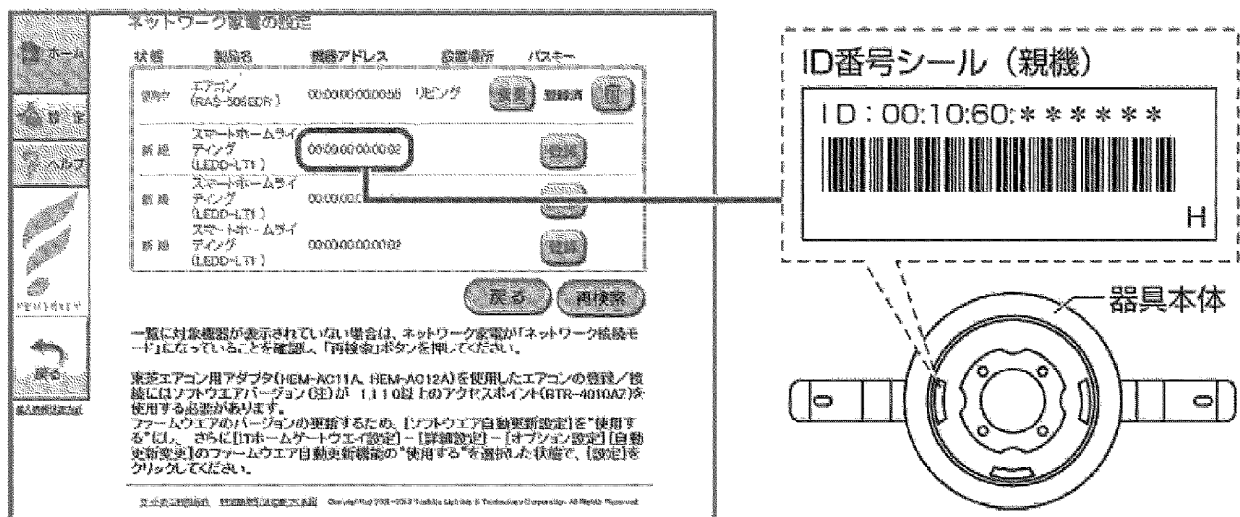
③「ネットワーク家電の接続」ボタンを押し、ネットワーク家電の問い合わせを開始します。

「ネットワーク家電の接続」ボタン



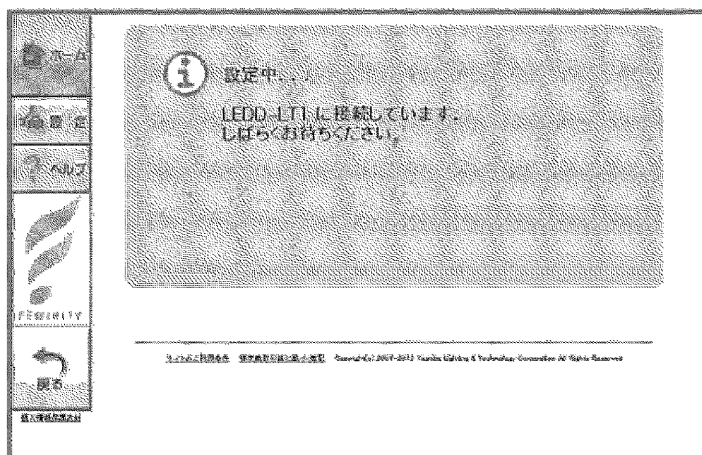
ネットワーク家電の問い合わせには、20秒から1分程かかります。

④問い合わせ結果から、対象のネットワーク家電の「登録」ボタンを押します。機器アドレスは東芝LED照明器具本体に付属しているID番号シールに記載されています。



東芝LED照明器具の初期設定と設定方法(つづき)

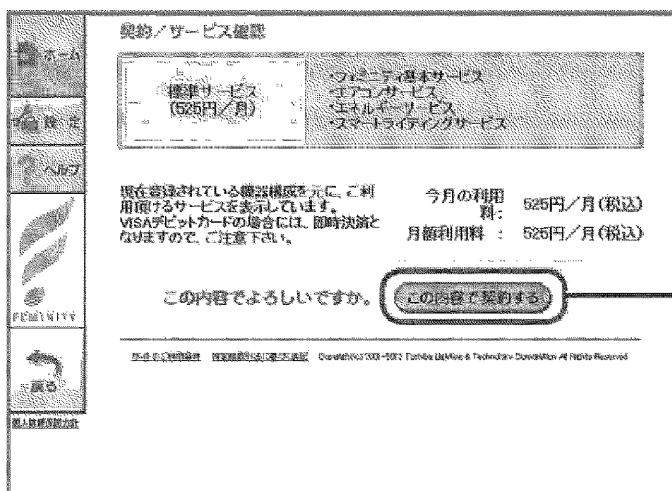
⑤登録の設定を開始します。



注意

- 登録の設定中は、調光器を操作しないでください。

⑥契約/サービスの内容を確認し、「この内容で契約する」ボタンを押してください。



「この内容で契約する」ボタン

照明器具設置場所の設定

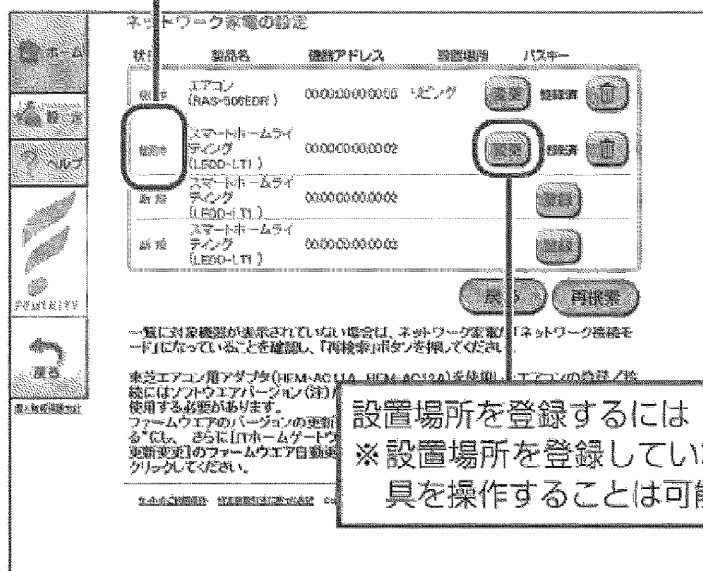
①照明器具が使用中の状態であることを確認し、照明器具の設置場所を登録します。

「状態」を確認します。

使用中：ネットワーク接続が完了しています。設置場所の登録や照明器具の操作が可能な状態です。

※照明器具が点灯しているわけではありません。

新 規： ネットワーク接続が完了していません。フェミニティ倶楽部から操作することはできません。「照明器具の東芝ITアクセスポイントへの登録」(P16～18)の操作を行って、使用中の状態にしてください。



設置場所を登録するには「変更」ボタンを押します。

※設置場所を登録していなくてもフェミニティ倶楽部から照明器具を操作することは可能です。

登録した照明器具を削除する場合は、「ゴミ箱」ボタンを押してください。

東芝LED照明器具の初期設定と設定方法(つづき)

②設置場所をリストから選択、または自由記述で設置場所を登録します。

リストから選択する場合は「リスト」タブを押します。リストに登録したい設置場所名が無い場合は「自由記述」タブを押し、設置場所を登録します。

設置場所変更 スマートホームライティング(LED照明)

リスト
自由記述

洗面所	風呂場	台所	洗面所	廊下	玄関
子供部屋	書斎	和室洋室	書斎	書斎	子供部屋
リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング
リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング
リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング
リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング

削除する
設定する

節電おまかせの設定は、電力、エネルギーモニタの設置場所設定でになります。
社名: 株式会社 日立照明 日立照明株式会社

あらかじめ登録されている設置場所名です。名称を変更することはできません。

設置場所の登録を完了するとき「設定する」ボタンを押します。

自由記述で登録した設置場所名がリストに登録されていきます。最大8カ所登録することが可能です。9カ所以上登録すると、1つ目から順次削除されます。

設置場所名を記述してください（半角カタカナと二重引用符（"）は使用できません。入力は最大10文字です）。

設置場所変更 スマートホームライティング(LED-LT1)

戻る 設定

設置場所

設定する

© 2017 Toshiba Lighting & Technology Corporation. All Rights Reserved.

自由記述した設置場所名の登録を完了するときは「設定する」ボタンを押します。



① 設定中...

スマートホームライティング(LED-LT1)の設置場所を変更しています。しばらくお待ちください。

戻る

© 2017 Toshiba Lighting & Technology Corporation. All Rights Reserved.



ネットワーク家電の設定

状態	製品名	機器アドレス	設置場所	アイコン
登録	スマートホームライティング(LED-LT1)	00:00:00:00:00:00	リビング	設定

一部に対象機器が表示されていない場合は、ネットワーク家電が「ネットワーク接続を一時止めている」ことを確認し、「再接続」ボタンを押してください。

戻る 再接続

© 2017 Toshiba Lighting & Technology Corporation. All Rights Reserved.

お願い

- 設定した設置場所が登録されていることを確認ください。

フェミニティ倶楽部からの照明器具の操作方法

ここでは、フェミニティ倶楽部から照明器具を操作する方法を説明します。

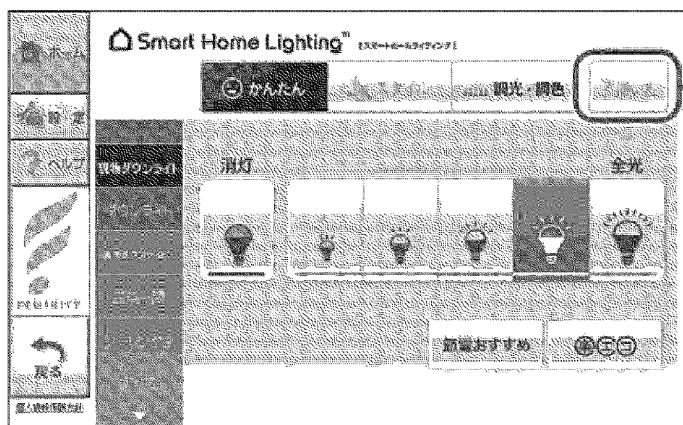
パソコンから操作する方法

①フェミニティ倶楽部のトップページを開き「スマートホームライティング」ボタンを押します。

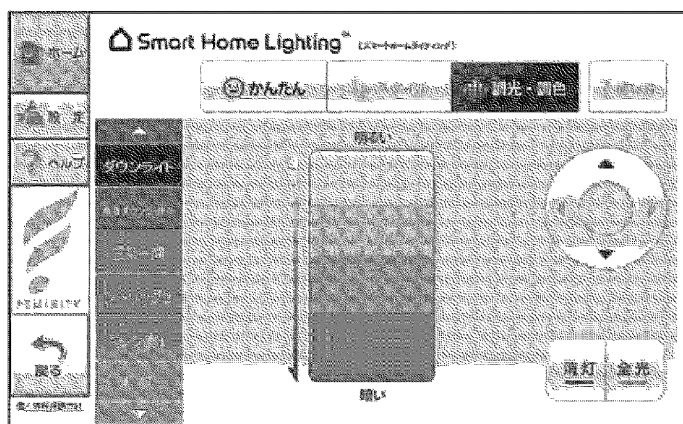


「スマートホームライティング」ボタン

②照明器具操作画面が表示されます。ここでは、2種類以上の照明器具を同時に操作することができます。
※画面の項目や操作ボタンの詳細は、「使い方」ボタンを押して表示される画面で確認することができます。

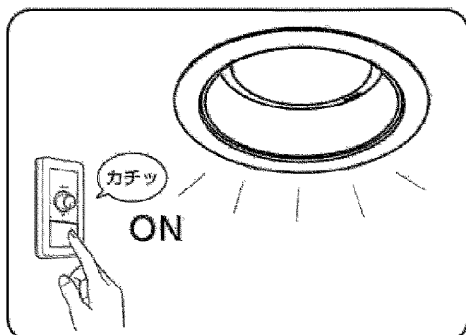


画面の項目や操作ボタンの詳細は、「使い方」ボタンを押して表示される画面で確認することができます。

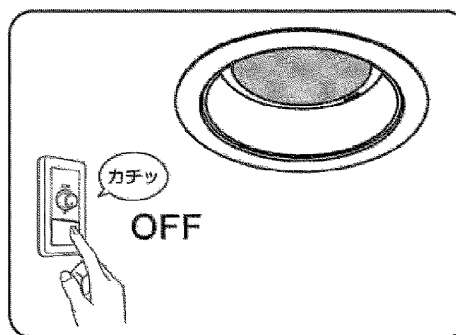


調光器で操作

■点灯・消灯する



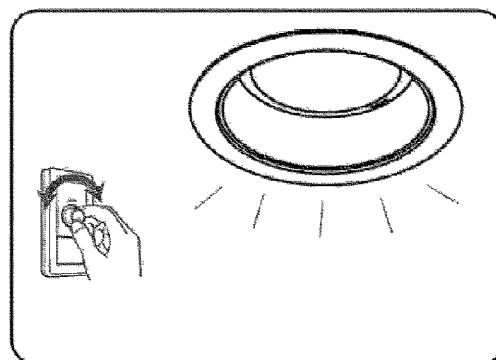
前回と同じ点灯状態で点灯します。



消灯します。

■点灯状態を切り替える

調光つまみを左右に回して明るさ調整ができます。
 ※調光器とフェミニティ倶楽部での操作では、後に
 行った操作が優先されます。例えば、HEMS
 (フェミニティ倶楽部)で20%調光に設定して
 いる状態で、調光器をONにした場合、調光器の調光
 つまみが全光になっていれば、器具は全光になります。
 ※HEMS (フェミニティ倶楽部)画面は更新時に全光に
 変わります。



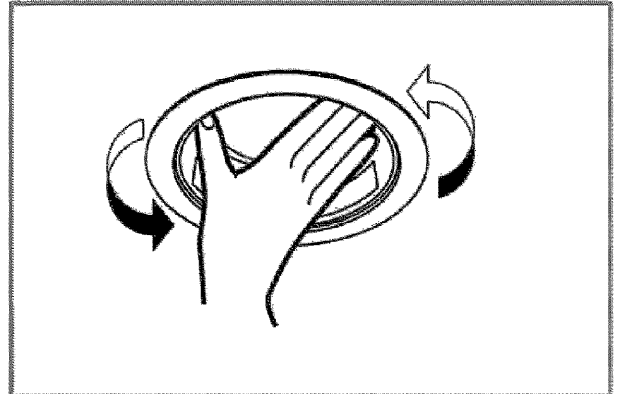
適合ランプの交換のしかた

注意

- 必ず電源を切り、器具とランプが冷めてから交換してください。感電・やけどの原因となります。
- ランプは必ず本体表示ラベルならびにこの取扱説明書に従って、指定された適合ランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。
- ランプ交換以外の作業は、電器店・工事店にご依頼ください。
- 照明機器の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。

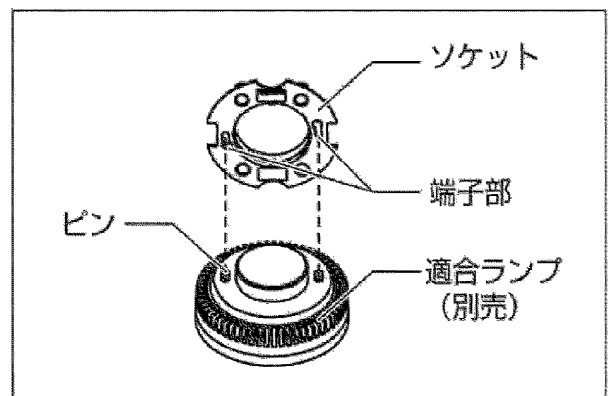
1. ランプのはずしかた

反時計回りにランプを回してください。



2. ランプの取付け方

- ①ソケットの端子部とランプのピンの位置を合わせるようにランプを押し上げます。
- ②ソケット端子部にランプのピンが入ったら、カチッと節度のあるところまで時計回りにランプを回してください。



お手入れのしかた

- いつも明るく安全に使用するために、6カ月ごとを目安に照明器具のお掃除をしてください。
- お手入れをするときは、必ず電源を切ってください。
- ホコリや虫などは、乾いたやわらかい布でふき取るか、やわらかい布を中性洗剤の1～2%の水溶液に浸してよく絞ってから汚れた部分を軽くふきとってください。

お願い

- ・アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤でふかないでください。部品の変色・劣化や感電の原因となります。
- ・ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品を使ったり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。

故障かな？と思ったら

■こんなときは故障ではありません

- 冬季などの周囲の温度が低いときは、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生したりすることがあります。
- 点灯中や消灯直後、「ピシ、ピシ」「ポツ、ポツ」という音がすることがあります。プラスチックが伸縮し、摩擦音が生じるためです。
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 照明器具交換の目安は、使用環境によって異なりますが、約8年～10年が目安です。

トラブルシューティング

東芝LED照明器具をご利用いただくなかで疑問が生じた場合、この章を参考にして問題の解決に役立ててください。
症状、考えられる原因、および対応策をそれぞれ説明します。

症 状	考えられる原因	対応策
照明器具の初期設定ができない。	東芝 I T アクセスポイントとパソコンが正しく接続されていない。	東芝 I T アクセスポイントとパソコンが正しく接続されているか確認してください。
	照明器具の電源がOFFになっている。	主電源（ブレーカー）をONにしてください。
ネットワーク家電の問い合わせをしたときに東芝LED照明器具が見つからない。 （表示されない）	東芝LED照明器具と東芝 I T アクセスポイントを接続しているLANケーブルがはずれている。	販売店・工事店にお問い合わせください。

仕様

形名	LEDD85001N-LT1	LEDD85021-LT1
定格電源電圧	AC100V	
電源周波数	50/60Hz兼用	
消費電力（器具）	9.0W	7.2W
待機電力	1.2W	1.2W
器具重量	約0.7Kg（ランプ含まず）	約0.8Kg（ランプ含まず）
電源接続	端子台（送り容量最大1A）	
適合ランプ	LDF8N-H-GX53/D700 (7.6W/770lm) LDF8WW-H-GX53/D700 (7.6W/740lm) LDF8L-H-GX53/D700 (7.6W/700lm) LDF6N-H-GX53/D500 (5.9W/560lm) LDF6WW-H-GX53/D500 (5.9W/540lm) LDF6L-H-GX53/D500 (5.9W/510lm)	LDF6NHGX53/C7D500 (5.9W/560lm) LDF6WWHGX53/C7D500 (5.9W/540lm) LDF6LHG53/C7D500 (5.9W/510lm)
Echonet形名	LEDD-LT1	
適合調光器	コントロールクス®WDG9002	

保証とアフターサービス

■保証について

- 保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。**但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インターバラスト含む）については3年間です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

■保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、いじょう電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に突起する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048（通話料：無料）

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772（通話料：有料）

FAX 0570-000-661（通信料：有料）

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日

東芝ライテック株式会社 住宅照明部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

TEL(044)331-7553
FAX(044)548-9604

0034149D